

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
国語	論理国語	3年（特別進学コース 文科系）	必修	3

目 標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、大学進学を想定し、実践的な問題を多く解くことで入試に対応できる能力を養う。
教科書	精選論理国語（東京書籍）
副教材	精選論理国語 課題ノート 小説三選付属版（東京書籍） リテラ 現代文3（文英堂） 実践文字力 トリプルチェック（尚文出版） 読解を深める現代文単語（桐原書店）
授業形態	論理国語の内容について講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようとしている。 ・主な常用漢字を文脈に応じて正しく書いている。 ・文章の構成、展開、要旨を的確に捉えることができている。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・論理的、批判的に考えようとしている。 ・創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高めようとしている。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張や文章の展開を読み取ろうとしている。 ・自分の考えをまとめ、適切に表現する能力の向上を図ろうとしている。 ・文章内容に関心を持ち、自身のものの見方や考え方を広げようとしている。
評価方法	単元ごとの試験と、授業への取り組み方（グループワークでの成果・態度・忘れ物・発表・提出物）、小テストなどを考慮して主体的な学習態度を中心に総合的に評価する。
学習上の留意点	言葉は他者や世界と自らをつなぐ橋のようなものです。自らの思いを的確に伝えるための言語力と論理性を養う意欲のもと、文章を論理的に読む習慣をつけましょう。また、自らが考えたことの証となる「書く」ことを怠らせずに、自らを客観的に見つめる力を伸ばしましょう。あらゆる題材に関心を持ち、実社会の問題にも言及していける力を身につけましょう。

授業計画及び試験計画 [論理国語：3年特別進学コース文科系]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
評論「混じり合う言葉」 ドミニク・チェン (6時間)	■	■																																		
評論「鏡の中の 現代社会」 三田 宗介 (6時間)				■	■																															
評論「ロボットは 意思を持つか」 野矢 茂樹 (7時間)							■	■																												
探究編「資料を 整理し、テーマを 吟味する」 (3時間)							■																													
夏期休暇課題										■	■																									
評論「社会の 壊れるとき」 鷺田 清一 (5時間)													■	■																						
評論「虚実の間に」 円城 塔 (8時間)																■	■																			
小説「檸檬」 梶井 基次郎 (9時間)																■	■																			
評論「サッカーにおける 資本主義の精神」 大澤 真幸 (4時間)																			■	■																
探究編「資料を 活用して論述する」 (2時間)																						■														
冬期休暇課題																									■	■		■	■							
評論・小説 問題演習																												■	■							
凡 例 ■ 授業計画																																				